

幼児の自然体験型環境学習プログラム

森・山

プログラム名	森でチャレンジ！！やってみよう		
対象年齢	5歳児		
メッセージ	自然物を使った様々な遊びを通じて、自然には無駄がないことに気づこう		
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 発見・体験できること 自然物が楽しい遊び道具になること 実の大きさ、枝の長さや太さ、葉の色や感触 		
参加者のめやす	幼児 33人	／	支援者 1人
実施時間	30分		
フィールド			
実施可能時期			
自然を感じるためのヒント			
時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ	
0:00	・集まって座る。		
0:05	・みんなで実をカップに集める	・落ちてい木の実に気づいたり、興味を持ったりできるような言葉掛けをする。	
0:10	<ul style="list-style-type: none"> 「みんなで運ぼう」をする。 グループごとにスタートからゴールまで、ペットボトルのふたを使って、実を運ぶ ゴールにあるペットボトルに実を入れる 	<ul style="list-style-type: none"> スタートとゴールが分かりやすいように、線やコーンを置く（10m前後） ゴールにペットボトルを置くなど、友だちとめあてを持ちやすいように工夫する。 	
	・森に入る		
0:15	<ul style="list-style-type: none"> 「葉っぱをキャッチしよう」をする。 葉っぱを投げて、キャッチする。 キャッチした葉っぱを箱に入れる。 葉っぱを自然に戻す 	<ul style="list-style-type: none"> 自然をむやみに、もぎとらないようにする 葉っぱの大きさや形に、興味が持てるような言葉掛けをする。 みんなにキャッチした葉っぱを見せて、達成感が味わえるようにする。 	

あき

あき

時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
0:20	<ul style="list-style-type: none"> 「高く積もう」をする グループで枝を集め目印まで枝を積む。 枝を自然に戻す。 	<ul style="list-style-type: none"> 目標が目に見えて分かるように、枝などに目印を付ける。 次への意欲につながるように、様々な高さの枝を用意するなど工夫する。 枝の太さや長さに気づけるような言葉掛けをする。
0:30	<ul style="list-style-type: none"> ふりかえり 今日やった遊びの他に、どのような遊びができるかを伝え合う。 	<ul style="list-style-type: none"> 自然の中に、無駄がないことに気づき、自然を大切にしようという気持ちが持てるよう言葉掛けをする。
	【園や家庭へ帰ってから】	
	<ul style="list-style-type: none"> 園で <ul style="list-style-type: none"> 園にもあるどんぐり、枝、葉などを使ってチャレンジを行う。（枝を箸にして、どんぐりや実を運ぶ。枝のバランス遊び。雲梯に葉っぱをぶらさげてタッチ葉っぱを胸に貼りつけて落とさないように走る。頭に葉っぱを乗せる遊び。葉っぱやどんぐりを運ぶリレー。） 子どもにどんな遊びができるか聞いて実施する。 園にある様々な葉っぱの臭いをかいでみる。 生き物の循環を子どもたちと考える。（絵本を使ったり、どんぐりがどのように成長するかなど） 家庭で <ul style="list-style-type: none"> 石を積み遊び 	
準備物・教材等	<ul style="list-style-type: none"> 油性ペン1本 ペットボトル（6本+予備） ペットボトルキャップ（子どもの人数+予備） 葉っぱを入れる箱 	<ul style="list-style-type: none"> 目印のついた棒（6本） ビニールテープ はさみ プリンカップ

あき